

基礎生物学委員会・統合生物学委員会合同  
自然人類学分科会（第25期）第2回議事録

1．日時：令和3年6月28日（月）13：30～15：30

2．場所：ビデオ会議

3．出欠：

出席者：高倉、村山（副委員長）、印東、窪田、斎藤、諏訪（委員長）、竹沢、徳永、馬場  
（幹事）、松本、宮崎、山極、山越、海部（幹事）、中川各委員

欠席者：なし

報告・議題

（1）分科会委員構成等について

今回より特任連携会員2名（海部・中川）が加わった。

諏訪委員長より今期の全体活動方針として、前期までの活動を継承し、総合的な人類学の中で自然人類学の振興を目指すとの説明があった。

人類学関連学会へオブザーバ参加を打診することとした。

（2）自然人類学教育について

馬場委員より、前期に日本人類学会会員に対して行った人類学講義アンケートの結果について説明した。

本件については、今後、山極委員を中心に継続審議していくこととした。

（3）大規模研究計画について

諏訪委員長より、過去に提出した大型研究計画について説明があり、今期は前期に提出した「アジア人類史 - 総合研究体制の構築」をブラッシュアップした計画を練ることとした。

（4）新型コロナウイルス感染症に関する第二部を中心とした提言について

村山副委員長より、第二部における検討の現状が報告された。

（5）シンポジウムについて

今期に主催するシンポジウムのテーマについて、意見を出し合った。進化や多様性を軸とするものなど、複数の候補を検討していくこととした。